

- 所在地 / 小林市堤4380番地
- 代表者名 / 理事長 坂口 和也
- 事業内容 / 高齢福祉・児童福祉・公衆浴場（温泉）
- 従業員数 / 250名
- ホームページ / <http://www.tokiwa-kai.or.jp>

Point !

若者・女性・子育て世代が、
学び、働き続けられる職場環境づくり
に力を入れています。



背景

当法人は、女性職員の多い職場です。殆どの職員が産休・育休を取り職場に復帰し働き続けています。仕事と家庭の両立支援には積極的に取り組んできました。それでも両立の難しさで退職する職員も発生します。育児をしながら働くことが難しいという業界のイメージを脱却し、当法人の取り組みを法人内外へ発信し、優秀な人材を確保したいと思ったことが認定の取得を志したきっかけです。

取組

- ・子の看護休暇の5日を限度とし有給の休暇化
- ・事業として企業主導型保育園を事業所の一角に開設し、安心して働ける環境を整備
- ・年次有給休暇とは別に、勤務年数によるリフレッシュ休暇を新設
- ・若者・女性・子育て世代が学び続けられる環境づくりとして、資格取得支援制度を設置

効果

当法人には、子育て中の女性、男性が多くいます。また、女性の比率が75%を超える職場でもあります。上記取り組みにより、今までは有給休暇を利用して子供の育児、看護の為休んでいた職員が、有給の看護休暇を利用して休暇を取るようになりました（昨年度については11名で35日間取得実績有）。

その中には男性も含まれています。以前より子供の看護休暇を取得する職員は大幅に増えていると実感します。法人の管理職のみならず一般職員の中でも『子育て支援』の意識が醸成してきていると感じます。

今後も女性の活躍推進に力をいれ、スキルアップ研修の充実を図り、管理職育成にも取り組んでいきたいと考えています。

VOICE

従業員の声

子どもの看護休暇も一部有給になり、休暇を取得しやすくなりました。一番は休憩中に、子どもの保育園での様子を見に行ける環境を作っていただいているという事です。資格取得の支援もあり、スキルアップを目指しながら活躍できる職場です。

代表者の声

『働きやすい職場環境』と『人材育成』が大きな柱になっています。出産する職員は『1年間はしっかり育児をして、また元気に職場に戻ってほしい』という考えの基、法人全体で協力体制を確立していきたいと考えています。復帰後は、当法人内に設立した保育園を活用してもらい安心して働き続けられるようにしていけたらと思います。